



時代にはなかった仕事に対する「責任」というものを実感した。もちろん、設計技術の習得にも努力は欠かせない。1年経った今でも図面製作には四苦八苦。技術の向上には、実際に描いて覚えることが一番だ。仕事から帰宅後も、時間を見つけては図面を描く練習をしている。



株式会社感動 建設事業部 デザイン設計課

森みのり

「帰宅するのが楽しみになるような家をつくりたい」。

そんな思いを抱き、2020年に8familyのグループ会社である株式会社感動に入社した森みのり。建築の勉強は未経験ながらも、建設事業部のデザイン設計課で住宅設計を手がける。入社から1年強。苦労や、嬉しかった出来事を振り返る。

作業着姿でスタッフとともに働く社長

森が感動を知ったのは、短期大学に通っていた学生時代。オープニングスタッフとしてアルバイトを始めた飲食店が、感動のグループ会社、株式会社食物語が経営する店舗だった。「将来はインテリアに携わる仕事がしたい」と話した森に、食物語の社員が感動の存在を教えてくださいました。社長の渡邊は、店舗のオープン時にも率先して木材を運ぶような、気取らない性格の持ち主。そんな社長が率いる

会社ならば、きつと働きやすいに違いない。ホームページからも、雰囲気の良い感じがにじみ出ていると感じた。社員同士の人間関係が良好であることが、職場を選ぶ際の第1条件として考えていた森。実際に入社してから、提案や意見なども忌憚なく言い合える、まさに想像通りの環境だった。

設計を覚えるよりも大変だったこと

建築に関して専門的に学んでいない森は、設計業務を覚えるまでに相当苦労するだろうと、覚悟はしていた。ところが、いざ働いてみるとスケジュール管理や電話対応、納期の厳守など、社会人として当然こなさなければならぬことが、案外難しい。すぐに終わるだろうと後回しにしていた作業に思いのほか時間がかかってしまったり、報告が不十分だったために先輩の仕事量を増やしてしまったり。学生

参考にするのはインターネット。

SNSをのぞけば、素敵な間取りや部屋の画像があふれている。

「感動でつくるとしたら、どういう設計図になるだろう」。

製作した図面は先輩に添削してもらい、日々勉強を重ねてきた。

1か月、コツコツと描き続けた

初めて自身の手がけた設計を採用してもらったときの感動は、今でも忘れない。入社してから半年ほど経った頃、打ち合わせの段階から担当した、初の案件だ。間取りにこだわりを持ったお客様で、一番の要望は動線。玄関からそのまま寝室へ、そこからまた直接クローゼットや水回りへと、間取りのつながりを特に意識していた。ほかにLDKは20畳以上、庭にも一定の広さを希望し、全ての要望に応えるにはかなりの工夫が必

要だった。

図面を製作し、問題がないかをまず先輩に確認してもらう。不備があればやり直し。5、6回ほど繰り返し、ようやく合格点をもたらすことができた。お客様からも幾度か改善を依頼され、描いては直してが続くこと1か月。

「すごい！欲しかったものが、全部叶っている」。

要望の全てを詰め込んだ、最高の間取り。お客様の笑顔と拍手で、それまでの苦労が吹き飛んだ。

最高の家を建てるために

「家が実際に建てられた後の部屋の様子をもっと知りたい」という希望に応えるべく、図面に続いてパース製作に取りかかった森。時間のかかる作業だが、喜び顔が見えたかった。お客様の普段の服装や生活スタイルを考慮して、好みに沿いそうな家具や床の色など、細かく選定して

丁寧に描いた。完成したものが理想通りだったのだろう。提案した内装が、いくつかそのまま採用された。

「お客様が求めているもの、望んでいるものは何なのか」。

これが打ち合わせに臨む際に、汲み取ろうと常に心がけていることだ。質問を受けたときにも、どういった背景から、どういった意図で聞いているのかを想像しながら答えている。

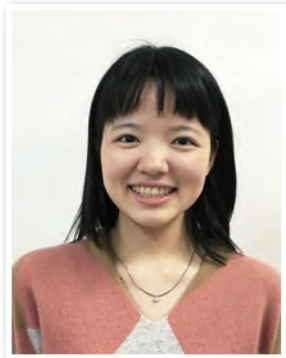
「お客様が後悔しないような、『森さんに任せて良かったな』と思われるような提案を、これからもし続けたいと思います」。

そう力強く語る森の活躍は、まだ始まったばかりである。

表紙掲載者

へのメッセージ

～森さん編～



株式会社感動 建設事業部
デザイン設計課

関山 千愛弥さん

森さんへの
メッセージ

森さんとのご関係

森さんは私の後輩にあたります。入社してこの方、ずっと一緒にの課でお仕事をさせてもらっています。

森さんはどのような存在ですか？

入社してから現在まで、一番近くで森さんの成長を見えています。仕事をすすめる上では欠かせない後輩です。芯が強く、吸収力も人一倍ありますので、成長スピードが早く感じます！

今後も一緒に頑張りましょう！引き続き楽しくお仕事しましょうね！

巻頭では伝えきれない魅力、まだまだあります！森さんと関係の深い関山さんと田中さんにお話を伺い、更なる魅力をご紹介します！

いつもありがとう！

森さんの尊敬できるところ

とにかく努力家なところ。入社の際は当然ながら知識も浅かったのですが、そこから猛勉強して今では立派にデザインを作れるようになりました。絵がとっても上手なので、今では私のレベルを超えていると思います。

森さんとのご関係

昨年、同期入社しました。たまにトータルハウジングの同期を交えた同期会などで一緒に食事に行くこともあります。

森さんはどのような存在ですか？

戦友のような存在です。森さんがいたから、私も今まで頑張ることができました。営業で不明な点があっても、設計の森さんに聞けば安心です。教えてもらうことも多々あり、日々助けていただいています。まさになくてはならない存在です。

森さんの尊敬できるところ

真面目なところ。森さんの怒った姿を、私は見たことがありません。どんな指摘でも、真摯に受け止め改善しようとする姿は尊敬しています。努力を怠らない姿、困難に立ち向かう姿は、私も真似して行きたいと思っています。

株式会社感動
住宅事業部 営業

田中 一輝さん

森さんへの
メッセージ

社会人二年目となり、お互いにできることも増え業務の幅も広がってきました。今後も支え合いながら、仲良く一緒に頑張っていきたいと思います！

教えて！

渡邊社長！ Q&A

新企画！8familyの皆さんに、渡邊社長に聞いてみたい質問を募集しました！普段は聞くことができないあれこれ、必見です！

私が答えます！

Q. 創業から現在までで一番心に残っている出来事・嬉しい出来事を教えてください！

A. 特に思い出深いものが3点あります。
・1996年 当時の制度で所得4000万以上にて公示されたこと
・1997年 草牟田町に本社ビルを竣工したこと
・2011年 初の新卒採用で8名の短・大卒が入社したこと

Q. 健康・若さを保つ秘訣はありますか？

A. ①年2回の人間ドック（慶応病院とミッドタウンクリニック）
②ゴルフ
③様々な人との会食

Q. 叶えたい夢や今後の展望についてお聞かせください。

A. とにかく社員の成長（特に人として、次にビジネスパーソンとして）に期待しています。また、2026年までにグループ売上高100億円を達成することを目標としています。

Q. 毎日のルーティンを教えてください。

A. 他社のミーティングがない時は、毎朝6時15分に出社し、グループ会社「食物語」13店舗の前日売り上げ確認で損益計算書の数字を分析し一喜一憂(笑)その後は各社・各部門との打ち合わせを行います。

Q. 最近のマイブームを教えてください。

A. 毎朝私が作る超特製スムージーを、家族で飲んでます！一杯あたり400cc
【レシピ】・氷 ・無調整豆乳
・脂肪0ヨーグルト ・ケール粉末
・バナナ ・リンゴ ・小松菜
・キャベツ ・人参

Q. 仕事をするうえで大事にしていること・心がけていることを教えてください。

A. ①全ての数字への徹底。
②社員満足度が日に新たに1ミリでも向上することを常に考えること。

渡邊社長、ありがとうございました！